

東京・谷中と連動して実施！ 浴衣で打ち水大作戦



小豆島の「迷路のまち」(土庄本町)で、アート事業や地域事業をおこなうMeiPAM(小豆島ヘルシーランド株式会社)では、東京の下町・谷中(江東区)の「江戸まち たいとう芸楽祭」の打ち水イベントと連動して、同日の8/4(土)に迷路のまちの通りで打ち水イベントを行います。

今年の夏は都市だけでなく、全国各地が猛暑の連続となっており、降雨量が少なく日照時間が長い香川県の小豆島でも、昔の智慧を活かした風情あるイベントをすることで観光客を少しでも涼やかに楽しんでいただこうと企画しました。

「迷路のまち」(土庄本町)は、かつてより小豆島遍路の札所のひとつでもある西光寺を中心とした寺町で、江戸の智慧を活かした「打ち水」の風景にはぴったり。しかも、元庄屋の屋敷だった場所で営業しているセトノウチ「島モノ家」の前には、いまでも使用できる井戸があり、水道水を使わずにエコロジカルなイベントができます。

打ち水をすることで、気化熱の放散が起こり一時的に気温は2度下がるというといわれています。島民と観光客が一緒になってその感動を体感し、遠くはなれた東京とも想いを重ねて共有できたらと思います。

粋、豊かな人情、進取の気性など、心を感じる生活文化が、人とまちの活力をつくってきた台東区。「芸能・伝統文化の継承と発展」をめざす東京の下町と、商業と文化の町として栄えた小豆島の「迷路のまち」。このひとつの小さな取り組みは、同じ日につながって実施されます。



- 日時: 2018年8月4日(土)
- 場所: 迷路のまち各所、西光寺前(四恩の門)
- 主催: 迷路のまちづくり委員会(事務局) / MeiPAM

【お問い合わせ】

小豆島ヘルシーランド株式会社
地域事業創造部
MeiPAM広報担当
野村充史
Tel.0879-62-0221
Mail nomura@healthyolive.com